

お知らせ

2022.8.17(水)

「手足口病」が発生しています。

●次のような症状が見られたら、早めに受診を！

- 手のひら、足のうら、口の中に発しんができるおしりやひざにできることもある
- 発熱は軽度な場合が多い
- 口内炎がひどくて、食事が食べられないことがある



●もし、手足口病と診断されたら・・・

保育園の登園は、症状によります。

【登園の目安】発熱がなく(解熱後1日以上経過し) 普段の食事ができること



かかりつけ医の「病状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登園となります。

※登園時保護者記入の登園届が必要となります。

【潜伏期間】 3～6日

【感染しやすい期間】 手足や口腔内に水ほう・潰瘍が発生した数日間

●ご家庭で気をつけること

- 手をこまめに洗いましょう。
- 回復後も便からのウイルスの排出は続くため、おむつ等の取り扱いには注意しましょう。
- 食べられない時は脱水症状に注意しましょう。
- 無菌性髄膜炎を合併し、発熱や頭痛、嘔吐がみられます。稀に脳炎を合併し、けいれんや意識障害が生じることがあります。
- ウイルスの種類によっては、回復後に爪や手足の皮がめくれることがあります。

